

栃木県教育委員会定例会会議録

令和3(2021)年1月7日(木)、栃木県教育委員会定例会を栃木県庁南別館内教育委員会室に招集した。

1 出席者(教育長及び委員)は次のとおりである。

1 番(教育長)	荒川	政利
2 番	鈴木純	美子
3 番	工藤	敬子
4 番	金子	達也
5 番	陣内	雄次
6 番	板橋	信行

2 議事に参与した職員は次のとおりである。

教育次長	北條	俊明
教育次長	中村	千浩
総合教育センター所長	大島	政春
総務課長	伊澤	純一
義務教育課長	柳田	伸二
高校教育課長	吉田	眞樹
特別支援教育室長	松本美	智代
総務主幹	小平	知久

3 午前9時30分、教育長及び委員は全員出席しており、委員会は成立したので、教育長は定例会を開催する旨を告げた。

4 教育長は、本日の会議録署名委員に6番板橋委員を指名した。

5 教育長は、本日の議案等のうち、第1号議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい旨を諮ったところ、全出席者の賛成により非公開とすることに決定した。

6 教育長は、報告を受ける旨を告げた。

7 報告

(1) 知事等の給与に関する条例の制定について

教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。

この報告に関して、出席者から質問や意見はなかった。

(2) 令和2(2020)年度中学校等生徒の進路希望調査(第2回)の結果について

教育長から説明を求められ、総合教育センター所長が説明した。

この報告に関して、出席者から次のような質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 10月の第1回調査結果と比較して、県内県立高等学校全日制への進学希望

者数が12,585人で前回調査13,381人から大きく減少している。そのような中、私立高等学校全日制は増加し、県立から私立に進路希望を切り替えたように感じた。学校に対して、いろいろな特徴のあるものを求めている生徒が増えているのかと思うが、何か見解はあるか。

[事務局]

- ・ 1つ目は、県立高校全日制の進学希望者数の10月調査からの変化については、今年度は796人の差がある。昨年度も772人となっており、県立から私立に希望を変えていくというのは、県内ではよくある状況である。
- ・ 2つ目として、高等学校等就学支援金制度の充実の問題もある。2010年度に始まった制度だが、当時は私立については県立並みの状況だったが、その後、2014年度に改正され、各家庭の収入に応じた段階的な支援がされている。今年度4月からは世帯年収約590万円未満の家庭については、実質授業料無償化の改正が進んでいるため、そういった面での進学しやすさというのも考えられるが、はっきりとした原因の特定はできない。

[教育長]

- ・ 私立高校は、特に力を入れて特色化を進めているので、県立高校もさらに魅力化に力を入れる必要がある。

[委員]

- ・ 県立高校の魅力化につながっていくと思うが、今の子どもたちが県立高校に何を求めているのか、高校に何を望んでいるのかなど、子どもや保護者に向けて、アンケート調査を行ったことはあるか。

[事務局]

- ・ 第2期再編計画策定前にアンケート調査を行った。

[委員]

- ・ アンケート調査の対象範囲は分かるか。

[事務局]

- ・ 確認して報告する。

[委員]

- ・ 企業でも商品開発においては顧客のニーズを掴んでいくというのが必須になると思うので、今の子どもや保護者のニーズを把握しながら魅力化に向けた方針を決めていくときの参考にして進めていくべきだと思う。意見である。

[委員]

- ・ 関連して、進学率は100%近いと思うが、進学後の中退率も高いと思う。生徒が求めているものと学校が提供しているものにずれがあるのではないか。学校サイドからすると、学習指導要領で学ぶべきことが決められていて、新しいことをしようと思っても余裕がない。何か大きく変えていこうとする

ときには、学校だけに任せるのではなく、教育委員会のリーダーシップを発揮して進めていくことが必要だと思う。

〔教育長〕

- ・ そういった面も含めてしっかりと対応していきたい。

- (3) 令和4(2022)年度栃木県立中学校入学者選考関係諸日程について教育長から説明を求められ、高校教育課長が説明した。
この報告に関して、出席者から次のような質問や意見等があった。

〔教育長〕

- ・ 前年度と比較して、大きな違いはないということによいか。

〔事務局〕

- ・ 大きな変更はなく、例年どおりの日程となっている。

- (4) 令和4(2022)年度栃木県立高等学校入学者選抜関係諸日程について教育長から説明を求められ、高校教育課長が説明した。
この報告に関して、出席者から質問や意見はなかった。

- (5) 令和4(2022)年度栃木県立特別支援学校入学者選抜関係諸日程について教育長から説明を求められ、特別支援教育室長が説明した。
この報告に関して、出席者から質問や意見はなかった。

- (6) 令和2(2020)年度教育者表彰(文部科学大臣表彰)について教育長は、事務局からの説明は割愛する旨を告げた。
この報告に関して、出席者から意見等はなかった。

8 教育長は、一部順番を入れ替え、審議に移る旨を告げた。

- 9 第3号議案 令和3(2021)年度栃木県立高等学校の生徒並びに特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員について
第3号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、出席者から質問や意見はなかった。

10 教育長は、第1号議案及び第2号議案については、先の決定のとおり、会議を非公開で審議する旨を告げた。

- 11 第1号議案 令和2(2020)年度栃木県教育委員会各種大会優勝者等表彰について
第1号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。

- 12 第2号議案 学校職員の懲戒処分について
第2号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。

13 教育長は、以上で本日の会議を終了することを告げ、午前10時18分、閉会した。